

第4回加西能が5月4日、市民会館文化ホールで開催され、約1450人の来場がありました。1部では、加西市こども狂言塾による新作狂言「根日女」が披露され、2部では昨年8月に亡くなられた加西市能・狂言プロジェクト総合プロデューサー藤田六郎兵衛さんの意志を引き継がれ、同プロジェクトの特別顧問に就任いただいた観世鍔之丞さんと民輪めぐみさん（加西市特別顧問）から解説とお話があり、続いて狂言「佐渡狐」、能「天鼓 弄鼓之舞」を上演しました。



熱演する「加西市こども狂言塾」の塾生（新作狂言「根日女」）

新作狂言「根日女（ねひめ）」は、日本最古の地誌「播磨国風土記」に記された玉丘古墳に眠る根日女の伝説を基に、野村萬齋さんに監修・演出していただいた創作狂言。こども狂言塾生25人、同塾を卒業した9人が、野村萬齋さんらの指導や応援隊のサポートにより1年間お稽古を積み、披露しました。能楽笛方藤田流 竹市学さんの笛の音色に合わせて塾生たちは堂々とした演技を披露。根日女役の吉川明里さん（北条中）は「緊張したけど、見に来てくれている方に根日女物語をしっかりと伝えられるように頑張りました。萬齋先生と応援隊の方々に感謝したい」と語ってくれました。



奏者（野村萬齋さん）の巧みなセリフ回しに笑いが起きました（狂言「佐渡狐」）

狂言「佐渡狐（さどぎつね）」は、佐渡と越後のお百姓が佐渡に狐がいるいないを巡り賭けとなり、狐を知らない佐渡のお百姓が野村萬齋さん演じる奏者（役人）に賄賂を使い越後のお百姓の追及を巧妙なサインで切り抜けようとするお話。萬齋さん演じる奏者が佐渡のお百姓に全身を使い狐の様子を伝える姿に客席から大きな笑いが起きていました。



観世鍔之丞さんが歓喜の舞を披露（能「天鼓 弄鼓之舞」）

最後に能「天鼓（てんこ）弄鼓之舞（ろうこのまい）」を人間国宝の大槻文蔵さんや観世鍔之丞さんが、笛の天才であった藤田六郎兵衛さんと鼓の天才少年「天鼓」を重ね合せ、夜空に星が輝く特設舞台上で上演しました。

加西市では、加西市能・狂言プロジェクト特別顧問の観世鍔之丞さんにご支援いただき毎年5月4日「加西能」を開催し、新たな伝統文化事業として継続していきます。

加西市こども狂言塾第6期生 9名合格

狂言師の野村萬齋さんが監修した新作狂言「根日女」を演じる加西市こども狂言塾の第6期生オーディションを5月3日、市民会館で行いました。審査の結果、参加した小学3～6年生9名が合格。合格した福田啓介くん（宇仁小6年）は、「日本の伝統芸能に興味があり応募しました。これからお稽古を頑張りたい」と語ってくれました。



観世鍔之丞さんと基本的な謡をしました

加西インター産業団地優先交渉事業者が決定

問合先／開発推進課 ☎42-8755
fax42-1998 kaihatsu@city.kasai.lg.jp

5月10日、加西インター産業団地の優先交渉事業者（1-2工区全体）が、投資規模、雇用創出効果等に優れているリスパック株式会社（本社：岐阜市、弁当・総菜等のプラスチック食品包装容器製造）に決定しました。

同産業団地について、リスパック株式会社からは、①大阪へのアクセスに便利な中国自動車道加西インターに直結していること ②産業団地周辺に物流を担う事業者が多数立地していること ③西日本で事業強化をするための大規模用地の取得が可能であることを高く評価していただきました。

また、1-1工区全体の優先交渉事業者も決定（事業者名は非公表）しました。

今後、優先交渉事業者と契約に向けて交渉を行い、同事業者が加西インター産業団地において、万全なスタートがきられるよう、しっかりとサポートするとともに、産業団地整備事業を着実に進め、地域経済の発展と新たな雇用創出に取り組んでいきます。

一方で、全国的な人手不足のため、雇用対策は、産業団地を推進するうえで、大きな課題となっています。優先交渉事業者決定記者会見に先立ち、兵庫労働局長と雇用確保に関する連携協力表明会見も行いました。平成28年に県内で初めて締結した雇用対策協定をもとに、雇用・労働環境の改善と就労支援の連携強化をさらに図ることとしました。



リスパック株式会社大松社長(左)と西村市長



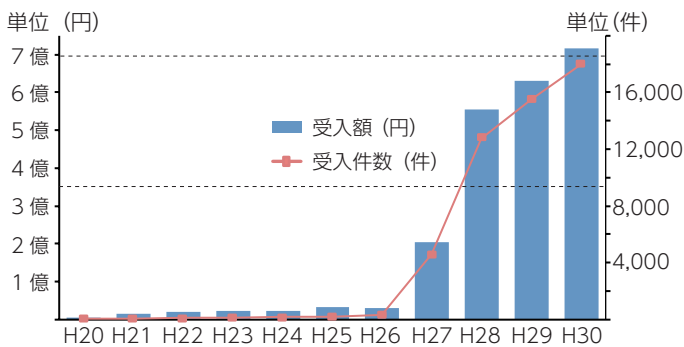
西村市長と畑中兵庫労働局長(右)

平成30年度ふるさと納税額が7億円を突破

問合先／きてみて住んで課 ☎42-8764
fax43-1802 kiteka@city.kasai.lg.jp

加西市出身の方をはじめ、加西市を応援したいという全国の皆さまからの温かいご支援により、平成30年度も前年度を上回る17,997件、7億1,471万円のふるさと納税をいただきました。皆さまからの寄附金は、市が進める子育て支援などさまざまな施策のために大切に使用させていただきました。詳しくは、ホームページをご覧ください。

●年度別ふるさと納税の受入推移



学校づくり応援事業

●主な寄附金活用事業

事業名	充当額	事業内容
子育て支援・教育環境整備	1億2,723万円	学校づくり応援事業、こども園整備事業、生活困窮世帯等の児童に対する一時金支給事業、図書や絵本の購入
地域医療支援	5,000万円	市立加西病院の支援
地域振興等	2,192万円	運動ポイント事業、ふるさとハローワーク運営事業
ふるさと創造	1,360万円	ふるさと創造会議リレー事業費
観光資源・歴史遺産の保存や活用	1,492万円	播磨国風土記事業、交流のまちづくり促進事業（鶯野飛行場関係事業）
環境保全・生活基盤整備	1,501万円	住宅用蓄電池設置補助金、賃貸共同住宅等建設補助金